

日本聖公会 神戸教区

DIOCESE OF KOBE NIPPON SEI KO KAI



教区事務所 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-11-1
TEL (078) 351-5469 FAX (078) 382-1095 E-mail : aao52850@syd.odn.ne.jp
郵便振替 01100-9-17568 日本聖公会神戸教区
主教館 〒651-0061 神戸市中央区上筒井通1-1-20-701
TEL (078) 221-7515 FAX (078) 221-7530

事務所だより

2011年9月号

教区主教動静

2日(金) 兵庫県宗教連盟会議 <神戸>	18日(日) 徳島インマヌエル教会巡錫 <徳島>
神戸伝道区納涼会 <六甲山>	19日(月) 手話の会 <広島>
4日(日) 広島復活教会 <広島>	20日(火) 聖公会年金委員会 <東京>
7日(水) 聖ヤコブ幼稚園会議 <高松>	21日(水) 常置委員会 <教区会館>
8日(木) 教区関係教役者逝去者記念聖餐式 <大聖堂>	23日(金) 広島教区司教叙階式 <広島>
9日(金) 松蔭女子学院常務理事会 <神戸>	25日(日) 神戸聖ミカエル教会巡錫 <大聖堂>
11日(日) 浜田基督教会巡錫 <浜田>	27日(火)~29日(木) 主教会 <神戸>
大震災六カ月超教派礼拝 <大阪>	29日(木) 聖ミカエル日聖餐式 <大聖堂>
13日(火) いっしょに歩こう!プロジェク外会議 <仙台>	30日(金) 松蔭中高校体育祭
15日(木) 松蔭中高校評価会 <松蔭>	松蔭中高校評価会 <松蔭>
17日(土) セクシャル・ハラスメント対策委員会	
歴史編纂委員会 <教区会館>	

教区等行事

2日(金) 兵庫県宗教連盟会議 <神戸>	17日(土) セクシャル・ハラスメント対策委員会
神戸伝道区納涼会 <六甲山>	歴史編纂委員会 <教区会館>
8日(木) 教区関係教役者逝去者記念聖餐式 <大聖堂>	19日(月) 手話の会 <広島>
11日(日) 大震災六カ月超教派礼拝 <大阪>	21日(水) 常置委員会 <教区会館>
16日(金) 教区事務所会議 <教区会館>	

神戸教区宣教協議会報告

日時 2011年7月18日(月・祝) 9:30~16:00
出席 88名 聖職 20名 信徒 68名
午前中、中村教区主教は「教会の存立意義とその役割」について話し、教会の使命について下記のように教示した。
1) よきおとずれを様々な場で証する。
2) 1人でも多くの人をキリストへと導き、育てる。
3) 愛と奉仕によって、苦しみ、悩みのなかにある人たちの必要に応える。
4) 愛に基づく社会づくりに参与する。
5) 自然と共生することにより、地球の生命を守り、育む。
午後は、グループに分かれ、各教会で宣教協議会を行う予行演習のような形で、熱心に意見交換を行った。

2010年度信徒神学塾夏期スリング報告

7月23日(土)午前11時~午後3時、神戸聖ミカエル大聖堂地下ホールを会場に行われた。講義は、「アングリカニズム~私たちの信仰の源流を訪ねて~」が大野清夫司祭(横浜教区小田原聖十字教会牧師)から行われた。聖公会信仰の源流であるケルト・キリスト教についての解説がなされ、修道院を通して人々の霊性を高めるケルト型の信仰と宣教を学ぶべきであると啓蒙された。

午後は、「礼拝学入門—神と他者に仕えるために—」を担当された吉田雅人司祭(ウイリアムス神学館長)による講義があり、聖餐式文の「感謝聖別文」のなかの「聖餐制定語」「記念の祈り」「聖霊を求める祈り」「栄唱」「パン裂き」「派遣」などについて講義が行われた。聖餐式の大切な聖別の箇所についての詳しい解説と説明によって、聖餐式の大切さと恵みの深さを学んだ。
今回の受講者は37名。スタッフは10名。

広島平和礼拝2011報告

今年のプログラムも、8月5日(金)午前9時30分からの平和公園内の記念碑巡り・原爆資料館見学で始まった。資料館から御幸橋へのコースも昨年に続いて行われ、いずれもガイドは資料館のピースボランティアと復活教会信徒によって行われた。今年も、新たにカトリック平和記念聖堂の見学ツアーが設けられ、参加者はいずれも有意義な時を過ごした。
復活教会での昼食の後、午後1時から佐伯啓子さんによる被爆体験の話があり、女学生の勤労動員先の工場での被爆の後、家族の迎えを3日間待ち続け、恐ろしさと不安と悲しみの体験を涙を浮かべながら語られた。そのあと、数組のグループに分かれて、分かち合いの時がもたれた。午後4時過ぎ、軽食のおにぎりを頂き、平和公園へ移動した。
午後5時からの「祈りのつどい」では、原爆供養塔の前でカトリックの人たちと合同し、行進で歌う歌の練習をした後、心をひとつにして原爆死没者へ追悼の祈りと献水が行

われ、中村主教が行進メッセージを述べられた。今年もまた、隣接する「韓国人原爆犠牲者慰霊碑」にも献水を行い、聖公会側から、聖職、関係学校学生、教区中高生それぞれの代表が奉仕した。

カトリック平和記念聖堂への歌いながらの平和行進には、カトリックの人たちと共に、聖公会から約100名が参加。

平和記念聖堂での「平和祈願ミサ」では、聖公会信徒が聖書朗読や共同祈願（代祷）を奉仕したが、聖公会の聖職者は昨年のように、会衆席での出席であった。

翌6日（土）は、午前8時から復活教会で原爆犠牲者追悼聖餐式が中村豊教区主教の司式、三鍋裕横浜教区主教の説教のもとに行われ、原爆で犠牲になった人たちのため、また世界平和のために祈りをささげた。出席者130余名。信施金67,660円は、例年どおり「在韓被爆者渡日治療広島委員会」に献げられた。なお、5日の祈願ミサの信施金聖公会分（4分の1）90,376円は、聖公会の「いっしょに歩こう！プログラム」に献金された。

第48回神戸教区中高生大会報告

8月16日（火）～19日（金）、徳島県立「牟岐少年自然の家」で第48回中高生大会が開催された。今回の大会長は徳島インマヌエル教会の瀬山 匠くんで、中高生約40人、キャンプ・サーバー、教役者30人など約70人が集まった。

今大会のテーマは『きずな』で、朝夕の礼拝・聖餐式をはじめ、中村主教の礼拝説教、講話による学び、学年別ディスカッションやキャンプファイヤー、班別スタンプ、また海水浴場での遊泳などを通して、参加者は信仰と交わり、親睦を深めながら、3泊4日の楽しい共同生活を過ごした。天候に恵まれ、特に大きな事故や問題もなく、感謝のうちに帰路についた。

今回は、大震災の被害をうけた東北教区から2名の中高生と聖職候補生1名を招待し、他教区の中高生を交えた「きずな」を具体的に深めることができた。

来年の大会長には、広島復活教会の小林和真くん（高2）が決定し、すでに次回大会に向けて歩みだしている。

オルガニスト研修会 案内

日時 10月8日（土） 9:45～16:00
場所 神戸国際大学チャペル・諸聖徒礼拝堂
講師 松原晴美姉（桃山学院大学オルガニスト）
定員 オルガン実技受講者10名
聴講希望者は制限なし

参加費 実技受講 3,000円、聴講 1,000円

※交通費自己負担。実技受講者で姫路以遠は補助あり。

締切 9月20日（火）ファクスで教区事務所へ

ボランティア募集

募集期間：2011年8月24日～約1年間

場所：聖テモテ・ボランティアセンター
福島県いわき市 東北教区小名浜聖テモテ教会

活動内容：

- * 瓦礫撤去、側溝清掃
- * 聖公会の教会、幼稚園等への奉仕
- * その他〔状況に応じて内容を設定〕

募集条件：

- * 40歳以上、連続5日以上滞在、活動できる人
- * 滞在費として1日1,000円（朝・夕食費、宿泊費を含む）
- * 交通費への補助あり。

人数制限：

- * 1日 男女各3名を原則とする。ただし、宿泊スペー

スに制約があり、調整することがある。

申込方法：「ボランティア受付票」に必要事項を記入し、牧師・管理牧師を通して教区事務所に提出ください。

収獲感謝献金の申請

自給基金果実（収獲感謝献金）による補助を希望する教会は、10月5日（水）までに申請してください。

ウィリアムス神学館体験入学の案内と援助

恒例のウィリアムス神学館の体験入学が、10月18日（火）～20日（木）に実施されます。定員10名。

各教会へは、近日中に案内が届くと思います。教区では、参加者への援助を用意しています。参加を希望する信徒がおられる教会の牧師は、援助申請及び推薦用紙にご記入の上、10月6日（木）までに、聖職候補生養成委員長・芳我秀一司祭（姫路顕栄教会）にお申し込み下さい。

代祷をお願いします

* 大阪教区聖職按手式

執事に叙任される

ジョージ 林 正樹 聖職候補生

日時：2011年9月3日（土）午前10時30分

式場：大阪教区主教座聖堂（川口基督教会）

教区事務所から

1. 2011年度堅信50年該当者の報告

1961年1月1日から12月31日までに信徒按手を受けた信徒の名簿を教区事務所にご報告ください。

報告用紙を同封しました。

2. 社会保険料（厚生年金保険料）の改訂

9月度から社会保険料（厚生年金保険料）が改訂されますので、訂正版の「教役者給与・保険料・所得税一覧」と「各教会別拠出金月額表」を同封しました。教会会計にもお渡しください。関係の教会では、これにより9月度からの給与支給明細と教区拠出金額の変更をご確認ください。

3. 訃報

† 主教マルコ小池俊男師父（大阪教区・退職）は、7月28日（木）逝去されました。享年102歳。葬儀は

7月29日（金）午後6時 通夜の祈り

7月30日（土）午前10時30分 葬送告別式が

川口基督教会（大阪教区主教座聖堂）にて行われました。

9月教区関係教役者逝去記念聖餐式

日時：9月8日（木）午前10時30分

場所：神戸聖ミカエル大聖堂

司式：主教 アンデレ中 村 豊

説教：司祭 オーガスチン 小林 尚 明

☩ 9月の逝去教役者 ☩

1日	伝道師	緒方 政枝	(1966年)
3日	伝道師	上西 八枝	(1960年)
4日	執事	ラザロ 布施 好古	(1938年)
9日	伝道師	三宅 福恵	(1962年)
10日	司祭	ステパノ 片山民治郎	(1988年)
12日	主教	ヘンリー エビントン	(1912年)
13日	宣教師	レヴィア・N・エドワーズ	(1941年)
16日	司祭	W.H. マレー=ウォルトン	(1980年)
17日	司祭	アブラム 米村 勇雄	(1995年)
20日	伝道師	吉田 照子	(2007年)
不明日	宣教師	ドロシー・グレッグソン	(1969年)